

Step 1

エーミールは本当に嫌な奴なのか、考えてみよう。
まず、本文から「僕」がエーミールについて述べている描写を書き抜き、その後、「僕」から見たエーミールの人物像を考えて書こう。

僕」からの見方

非の打ちどころがないという悪徳

妬み、嘆賞しながら彼を憎んでいた

難癖をつけ始め

こつぴどい批評家

僕」から見たエーミールの人物像

少しの欠点や短所も見逃さない完全主義者であり、相手のことを思いやる心をもっていない嫌な人物。

Step 2

ステップ1で表に書き入れた描写を、「僕」以外の人物からの視点に変えて捉えようと、どのような言い方になるか書いてみよう。その後、「僕」以外の人物から見たエーミールの人物像を考えて書こう。

()の中は考えて書こう。

僕」以外の人物（**標本好きの友人**）からの見方

非の打ちどころがなく、完璧

嘆賞し、彼を尊敬していた

彼の考えを伝えはじめ

チヨウに関する専門知識をもった人

僕」以外の人物（**標本好きの友人**）から見たエーミールの人物像

隙のない完璧な優等生で、尊敬に値する人物。また、専門知識を身に付けていて、チヨウを大切に扱う鑑定家である。

ステップ1の表の言葉を言いかえると...